

参加費  
無料

# 地域は福祉と 混ざり合う

地域は、もっと福祉とまざりあえる。

高齢化や担い手不足。「課題」として見れば重たい言葉も、視点を変えれば、新しいつながりが生まれる「きっかけ」になります。

福祉は、専門職だけのものではありません。地域の商店も、企業の技術も、行政の仕組みも。誰かの「困りごと」を「おもしろい企画」に変えて混ざりあったとき、名張の町は、もっと安心して笑顔で暮らせる場所になるはずです。

デザインとアイデアの力で、福祉と地域の境界線を溶かしてきた松崎亮さんと共に、私たちがワクワクする「名張の未来」を、一緒に描いてみませんか？

2026年

3月17日 火 13:15 - 16:30 (13:00～受付)

定員  
50名

会場：名張産業振興センター（アスパア1）

13:00- 開場

13:15-14:00

事業説明

## 1 一般介護予防事業説明会

名張市地域包括支援センター

14:00-15:20

講演

## 2 福祉を地域にひらくデザイン思考

三股町社会福祉協議会

コミュニティデザインラボ 所長 松崎亮氏

15:30-16:30

ワークショップ

## 3 名張の困りゴト「大喜利」

みえ社会的処方研究所



松崎 亮 氏

コミュニティデザインによるアウトリーチの可能性を感じ、社会福祉協議会内で「COMMUNITY DESIGN LAB.」を設立。2025年までに「200の活動、2025人の地域活動者を生み出し、地域住民の活動で地域課題の解決を目指す」ミッションを達成。

現在は「夜立よる学校プロジェクト」も推進中。

宮崎県三股町社会福祉協議会  
コミュニティデザインラボ所長

共催：みえ社会的処方研究所 / 名張市地域包括支援センター

後援：一般財団法人オレンジクロス

お問い合わせ：TEL：070-4308-0959

メール：mieshohoken2020@gmail.com

参加申込は、お申し込みは専用フォームから！

